

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

① 効果 1 快適な地域環境の形成とその持続性の確保

住民・事業主・地権者のみならず、就業者・来街者にとっても快適で質の高い環境の形成が図られ、快適な地域環境が形成②できる。

公園等の公共施設の整備とあわせて、その場所にふさわしい活動がなされるよう継続的な仕組みを整えることで、快適で持続的な環境③が確保される。

- ① 効果を3つ書くと条件設定されているにもかかわらず、4つ書いているのは不適切です。
- ② 手段と結果がともに「快適な環境」になっています。
- ③ また、快適な環境が記述されています。持続性の確保に特化して書くべきでしょう。また、継続的な仕組みを整え、持続的な環境（←これも日本語としておかしいです）では①と同様、同じことを繰り返し述べています。継続的な仕組みを具体的に書くべきです。

成果 2 地域活力の回復・増進

イベント等の開催により、中心市街地では④、来街者が増え、活気を取り戻す。

空き家・空き地の減少や、オフィス等の空き室率の改善、犯罪発生率の低下、NPOやボランティア等の市民活動の活発化等の効果⑤もある。

- ④ 限定する必要がありますか。
- ⑤ どのような活動の結果により、これらの効果がもたらされるのかも記述されているとより良いと思います。

効果 3 資産価値の維持・増大

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

エリアマネジメントにより⑥、美しい街並みや安全で快適な環境⑦が形成されることで、土地・建物の不動産価格が下落しにくくなり、さらには不動産の価格の維持や上昇といった効果⑧もある。

⑥ 共通した条件なので、書く必要性が感じられません。書くのであれば、具体的な活動内容を書きましょう。

⑦ 重複。

⑧ これもこれまでと同様、前段と後段は同じことを述べています。

効果 4 地域への愛着や満足度の高まり

エリアマネジメントの活動を通じ⑨、住民・事業主・地権者等の地域への愛着や満足度が高まること⑩効果がある。

以上

⑨ ⑥と同様。

⑩ 不要。